



堂本元千葉県知事の小諸での講演会にて

# かぜ 浅間の旋風

## 元気!やる気!!よしあき!!!

発行責任者：山岸喜昭  
〒384-0025 長野県小諸市相生町1-3-7 TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320  
http://asama-kaze.com E-mail voice@asama-kaze.com



中南信視察(長野県警へやまびこ2号)



県道立科小諸線久保地区  
平成25年度 造成拡幅改良工事完了

長野県は、急激な人口減少や経済の成熟化が進み、量的拡大と言った従来の延長線上では、課題の解決が難しい時代を迎えています。人々の価値観が変化し、物質的な豊かさに加えて精神的な満足感や暮らしのゆとりが求められています。このような時代には、大地からの恵みや先人が築いてきた努力の賜物、地域の個性など、長野県が持つ多くの優れた特徴が、さらに輝きを放つ可能性を増しています。

「信州」の強みを県民ひとりひとりが磨き上げることで、世界に通用する新たな価値を創造していく事が出来るのです。そして、常に時代の変化に柔軟に対応し、自己革新を続けてきた私たち長野県民だからこそ、このような困難な時代に果敢に挑戦していく事が出来るのです。

「未来の信州」に向けて、私たち長野県民は、明日への希望を持ち、人と人、地域と地域の繋がりが、支え合いを大切にしながら、自然や伝統と文化、最先端技術を調和させて、地域のありさまを最適にすることにより、高質で、持続可能な社会を創造していきます。



## 長野県議会議員 山岸 喜昭

### 「未来の信州」に向けて

### 輝く個性と地域力 交流で未来を拓く信州小諸

小諸は、雄大な浅間山の裾野、ゆつたりとした千曲川の流れと4つの国立・国定公園に囲まれた自然環境豊かな高原地域です。

新幹線、長野自動車道を中心に、信州の東の玄関口「東京に一番近い信州」として、首都圏等との交流が盛んであり、首都圏への通勤可能エリアとして移住者交流者が増加しています。

これから小諸の地域プロジェクトの取り組みとして地域間の「人」や「物」の流れを活発化させる「つながり」を創出するため、基盤となる中部横断自動車道の早期整備を促進すると共に、アクセラ道路等の整備を促進していきます。



中南信視察 大町警察署  
北アルプスは日本を代表する3000m級の山岳が並びます。多くの登山者が頂上を目指します。大町署においては、毎年増加する山岳遭難の救助体制を調査しました。

小諸の持つ特徴や豊富な資源を「魅力」として磨き上げ、「小諸らしさ」を創りだすと共に、さまざまな手法で地域外へ発信していく事で、観光誘客や都市農村交流、移住などを促進し、活発な「交流」による地域のにぎわい、創出と地域産業の活性化に取り組みます。

住民が取り組む地域づくりの活動を支援、活性化することで、自らの素晴らしさを再認識し、愛着と誇りを持って地域を支えていく事ができる「人」を育成します。

## 5月16日、山岸県議、佐久建設事務所、小諸市による 合同現場調査を行いました。その状況と結果をご報告致します。

路線名	区名	内容	結果
諏訪白樺湖小諸線	荒町	雨水対策	現地調査の実施。周辺排水系統の確認。
上田小諸線	諸	県道拡幅	現状の交通状況は非常に危険な状況であると思う。ボトルネックになっている板木川の架け替えを早急に検討したい。
菱野筒井線	菱野	側溝蓋設置	側溝蓋(グレーチング)の設置の検討。
砂防堰堤候補地	菱野	砂防堰堤	県下ではすでに予算化されているので、本年度、県の説明や事前調査等、地元対応が必要になるが、小諸市の協力体制をお願いしたい。
浅間サンライン	塩野	舗装打ち替え 側溝土砂上げ	平成25年度事業で発注予定。近日中に業者決定。補修計画あり。
峰の茶屋小諸線	東雲	通学路の設置	小諸高校用地であり、県で調整中。桜の伐採はいいが、松は残してほしいとの要望あり。現在、設計委託を予定。松並木に歩道を整備するのではなく、車道に付属した完成形歩道を整備すべきではないか。
国道141バイパス	平原	4車線化(橋梁)	なぜ、4車線で整備できなかったのか。ここまでできて、用地も確保してあるならば、やるべきである。過去の計画資料を採り、事業実施に向け、取り組む。交通状況など、写真等の資料も欲しい。
借宿小諸線	一ツ谷	歩道設置	委託設計検討中。
主要地方道 佐久小諸線	乙女	県道拡幅 危険看板設置 路面標示	改良が進まない状況を精査。どうしても進まないようであれば、できる方法で対応すべき。道路用地境界を確認し、暫定で路肩まで舗装をし、グリーンベルトなど路面標示を行うなど手を入れるべきである。検討したい。
耳取三岡 停車場線	森山	歩道設置	鉄道の駅前にはきちんと整備すべきである。改良延長は長いですが、駅前から関係者の同意を得て、始めるべきである。交渉は大変かもしれないが、通学路でもあり、取り組んでいくべきと思う。
八幡小諸線	久保	県道両脇の電柱 移転拡幅	見通しも悪く、県道敷内の電柱に交通事故の後もあることから、現道幅員の中で、電柱移転等を進め、側溝整備や路肩舗装など計画したい。約50m。
主要地方道 諏訪白樺湖小諸線	大久保	県道拡幅 バイパス設置	小諸浄化センター用地を県が買収できる方向であれば、土留工を設置し、盛土で改良できる。残土処分地として、他事業が運動できるのではないかと。できるところから取り組めるのではないかと。検討したい。布引トンネル周辺については条件が厳しい。新たなトンネルは厳しい。橋で対岸に渡すのか。立体交差にするのか。全体的な計画を検討しなくてはならない。



嬬恋小諸間県道昇格推進期同盟会  
群馬県国道144号嬬恋線と長野県国道18号小諸が県道昇格し、整備されることで産業推進や観光振興、重要な浅間山の防災避難道路としても早期整備が求められます。群馬県庁、長野県庁の建設部に要望しています。



耳取、市、森山区 通学路陳情  
通学路の整備は地域からの要望が一番多い。耳取、市、森山区周辺では大型車両の交通量が増え、多くの子供たちが車両の脇をすり抜けています。PTA3地区、各区分、市長、建設課等で佐久建設事務所長に陳情しました。



県道八幡小諸線拡幅  
県道八幡小諸線、久保地区において、道幅が狭く危険な箇所があり、県の素早い対応により、電柱移転を終了。側溝整備等を進め、完成間近。



農業青年クラブとの意見交換  
市内には、移住就農している農業青年が増えています。食える農業を目指して毎日頑張っています。しかし、食欲旺盛なシカやイノシシが皆食べてしまいます。有害鳥獣は深刻な問題です。



鴉久保行政懇談会  
ピストン、消防駐屯、県道改良を見地調査しました。懇談会では、日々の暮らしに関わる多様な要望を聞くことができました。

## 県とのパイプ役として東奔西走

6月定例会  
議会  
報告  
抜粋

小諸高校音楽科  
中南信でも  
学校説明会開催

【山岸】 小諸高校音楽科は、全県から将来を期待される人材の掘り起こしが必要と思うが。

【教育長】 全県周知のために、今年度から、松本と伊那で学校説明会を実施。今後、全県の中学校などに情報発信し、音楽科の魅力を知ってもらう努力を続ける。

【山岸】 芸術文化分野で小諸高校を含め、若者が県内で活動できる環境づくりが必要ではないか。

【知事】 県ゆかりの音楽芸術家を発掘、支援のホームページを実施している。しあわせ信州創造プランに基づき、文化芸術の振興にしっかりと取り組んでいく。

【建設部長】 県総合5カ年計画で小諸市平原から佐久市跡部までの暫定2車線の4車線化については、平成29年までに事業着手することとしている。

【山岸】 早期着工が求められ、緊急輸送路として第一次指定も受けている国道141号線の平原大橋4車線化の計画は。

【建設部長】 県総合5カ年計画で小諸市平原から佐久市跡部までの暫定2車線の4車線化については、平成29年までに事業着手することとしている。

※詳細は、県議会ホームページをご覧ください。